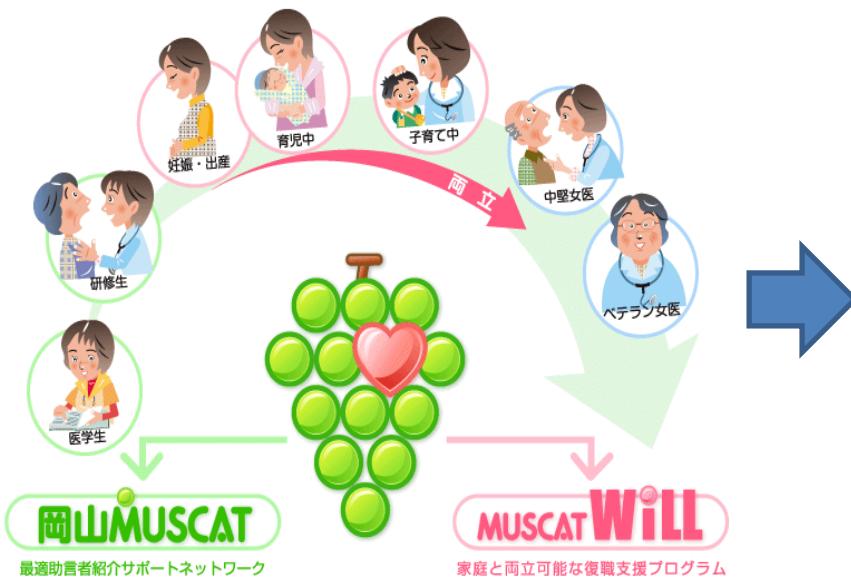


女性医師が活躍し地域に貢献する  
システム作りを目指して  
-岡山発女性医師キャリア支援-

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
地域医療人材育成講座  
医療人キャリアセンターMUSCAT  
片岡 仁美

# 岡山大学女性医師キャリア支援の概要



平成19-21年度 文部科学省医療人GP採択  
「女性を生かすキャリア支援計画」

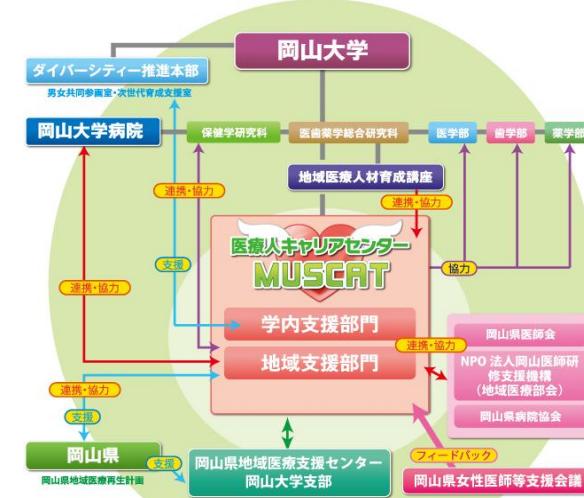
H19年文部科学省の医療人GPに採択され、同年9月からH21年度末まで「女性を生かすキャリア支援計画」として活動を展開。H20年度から開始したオーダーメイドの柔軟な勤務形態を特徴とするキャリア支援枠を介して42名（大学病院37名、地域医療機関5名）が復職した。

この成果を受け、平成22-25年度地域医療再生計画に基づく岡山県からの委託事業として活動を継続、同年から「MUSCATプロジェクト」の名称とした。

H26年8月現在でキャリア支援枠利用者は90名を越え、岡山大学病院の女性医師割合は活動開始前の18.4%から26.1%に上昇した。



平成21-27年度 地域医療再生計画の  
委託事業として「MUSCATプロジェクト」



実施体制

## 1. アンケートによる現状分析とニーズ調査

## 2. 離職防止と復職支援

- ①オーダーメイドの柔軟な勤務体系（キャリア支援制度）の構築
- ②トレーニングコースによるスキルアップ
- ③緩やかなネットワークの構築

## 3. 次世代育成支援

- ①病児保育ルームの設立
- ②その他の育児支援

## 4. 地域連携と新たな取り組み

- ①地域への発信と連携
- ②新たな取り組み
  - ・介護を考えるセミナーの開催・女性外来の開設・キャリア教育

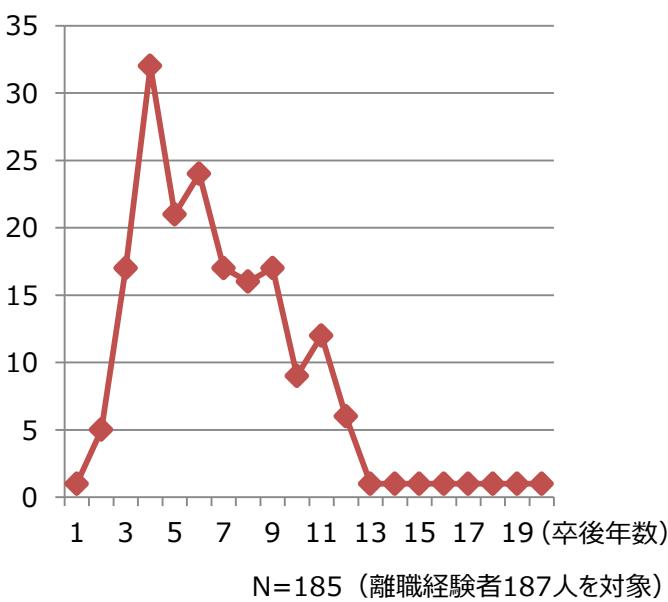
# 1.アンケートによる現状分析とニーズ調査

平成19年度と21年度に岡山大学医学部卒業生及び入局者1,400名に対してアンケートを施行。  
回収率は29.6%

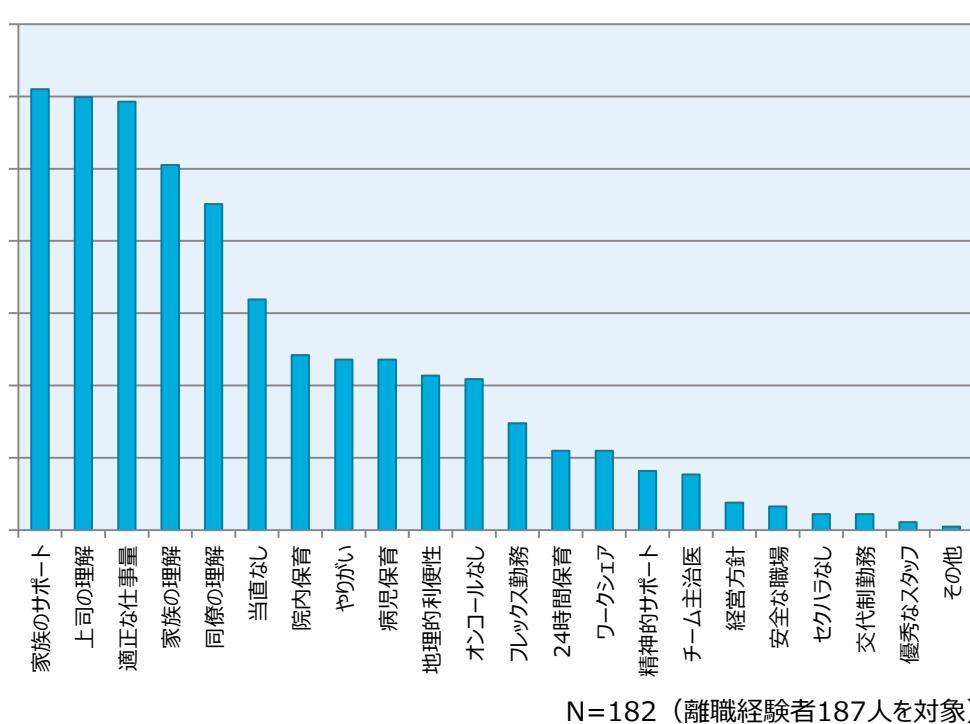
離職経験の有無



(人) 離職の時期



(回答数) 復職の際必要なもの



\*離職:無給かつ復帰時期が未定で職を離れるることと定義した。産前・産後休暇・育児休業など給与が発生し、復帰時期が決まっている休暇・休業は含まない。

\*女性医師の46.1%が離職を経験し、その時期は92%が卒後10年以内であった。一旦離職した女性医師の51%が1年内に復職しており、離職したままの医師は3%(n=6)と少数である。しかし、復職時には約30%が常勤→非常勤となり、90%以上が不安を抱えながら復帰している。

\*復職の際必要なものとして、家族のサポート、上司の理解などソフト面の要因を挙げた意見が目立った。

\*女性医師支援の活動に求めるものとして67.4%が「復帰しやすい職場」を挙げ、次いで43.1%が病児保育施設の設立を挙げた。

## 2. 異職防止と復職支援

### ①オーダーメイドの柔軟な勤務体系（キャリア支援制度）の構築

「復帰しやすい職場」を目指し、平成20年度より柔軟な勤務体系を導入。当初は当直・オンコールの調整が可能、という勤務体制を定員5名からスタートし、同年度途中よりオーダーメイドで勤務日数、勤務時間を設定できる勤務体系を確立。当初利用対象者は出産・育児を行う女性医師であったが、平成22年度より介護を利用理由に加え、男性医師も利用できる制度に変更した。定員は病院全体で常勤換算20名とした。同制度を利用する場合、増員として当該部署に復職する。平成24年度からは制度利用期間を子ども1名につき3年間に定め、一方で復職コーディネーターの積極的関与によるキャリア支援を強化した。

### キャリア支援制度

- 原則として小学6年生までのお子様一人につき3年間まで、介護に関しては3年間利用可能!  
※ただし第一子の妊娠期間はこの期間に含まれません
- 当直・オンコールおよび1日の勤務時間、週当たりの勤務日数が調整可能  
※本人と各科で調整し、臨機応変に対応  
※1日の勤務時間、週当たりの勤務日数が調整可能な制度です

#### 常勤復帰へ

Senior (4年目以降)

特に置かれている状況に配慮が必要な方のみ、  
2年を超えない範囲で調整を試みます

Jump  
(3年目)

ますかっと卒業証書授与

Step  
(2年目)

卒業に向けてプラスアップを!

Hop  
(1年目)

初めての支援枠!  
新しい生活と仕事をキャリアセンターがサポートします

※研修が必要な方の場合、採用時に研修期間を設けます

## 2. 異職防止と復職支援

### 復帰までのステップとコーディネーターのかかわり



医局長や地域病院と交渉  
育児などの相談



就業前電子カルテ  
トレーニング



シミュレーション  
トレーニング



MUSCAT修了式

| <1週間の研修スケジュール例> 分野：総合内科、離職理由：育児（3年）研修日数：週4日×12ヶ月 |            |           |      |           |   |
|--|------------|-----------|------|-----------|---|
|  | 月          | 火         | 水    | 木         | 金 |
| 8:30-9:00  | 病棟カンファレンス  | 病棟カンファレンス |      | 病棟カンファレンス |   |
| 午前   | 外来診察       | 病棟業務      | 健診業務 | 外来診察      |   |
| 午後   | シミュレーション研修 | 病棟業務      | 健診業務 | ミニレクチャー   |   |
| 15:00-16:00                                      | 外来カンファレンス  | 外来カンファレンス |      | 外来カンファレンス |   |

←復職希望医師、受け入れ先と相談してプログラムを作成

## 2. 異職防止と復職支援

### キャリア支援制度についてのアンケート

キャリア支援制度を利用した医師、キャリア支援制度を利用する医師を受け入れる職場の上司・同僚にアンケートを行った。

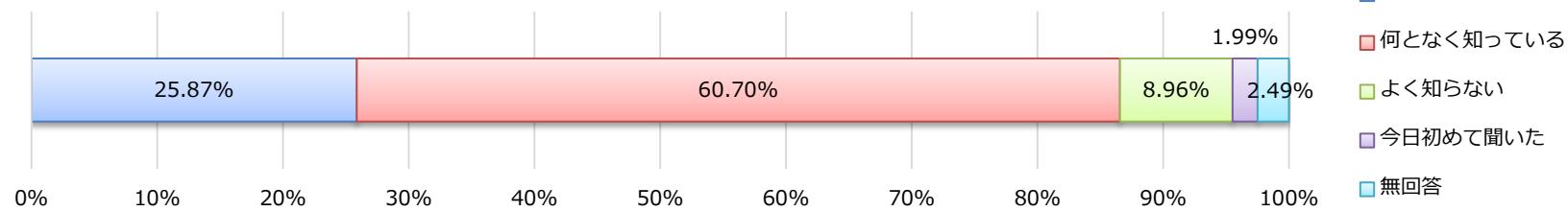
#### 制度利用者へのアンケート

##### キャリア支援制度の利点（選択肢から上位3つ）

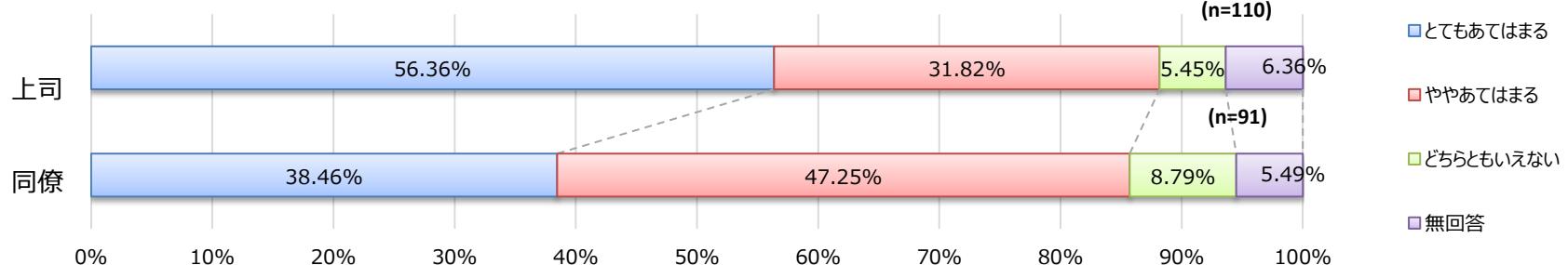


#### 上司・同僚へのアンケート

##### キャリア支援制度についての周知度



##### キャリア支援制度は制度利用者にとって有用であるか



# 2. 異職防止と復職支援

## ②トレーニングコースによるスキルアップ\*

シミュレーショントレーニング参加者：162名  
 各種講習会参加者：569名  
 各種講演会参加者：1,374名  
 (平成19-平成26年度)

### 急変時シミュレーションチームトレーニング



### ジェネラリスト・シリーズ

**MUSCAT プロジェクト**

【第2回】  
**ジェネラリスト・  
 養成セミナー**

主催：岡山大学医学部人材育成センター（MUSCAT）

会場：岡山市立総合病院  
 岡山市立看護専門学校教育センター所長

講師：酒見 英太先生

日時：2013年 8月 9日(金)  
 17:30-20:00

内容：  
 地域医療人育成セミナー㏌おかやま（MUSCAT CUBE）開催 MUSCAT 5歳  
 第2回  
 20名程度（要申込：8月6日(木) 締切）

特典：  
 キーワードカード（ノート）、MUSCATカード（ノート）  
 おもてなしドリンク、軽食、お土産

料金：  
 11:30-13:30 地域医療人育成セミナー㏌おかやま  
 13:30-17:30 地域医療人育成セミナー㏌おかやま  
 17:30-20:00 地域医療人育成セミナー㏌おかやま  
 18:00-20:00 地域医療人育成セミナー㏌おかやま

お問い合わせ：  
 岡山大学 医療人キャリアセンターMUSCAT  
 TEL: 086-235-6963 FAX: 086-235-6834  
 E-mail: mscatmed.okayama-u.ac.jp

**MUSCAT プロジェクト**

【第2回】  
**縫合結紉トレーニング**

主催：岡山大学医学部人材育成センター（MUSCAT）

会場：岡山市立総合病院  
 岡山市立看護専門学校教育センター所長

講師：伊野 英男先生（岡山大学 地域医療人材育成講座 客員准教授）

定員：若干名（要申込：11月6日(木) 締切）

料金：  
 15:00-16:30 目の前で倒れた人を助ける  
 スキルを学びませんか？

お問い合わせ：  
 岡山大学医学部人材育成センター MUSCAT  
 TEL: 086-235-6963 FAX: 086-235-6834  
 E-mail: mscatmed.okayama-u.ac.jp

### 出張シミュレーショントレーニング

#### 出張シミュレーショントレーニング

シミュレーターを用いての救命処置法などを地域の医療機関に出向いて開催。その地域の医療者の方やスタッフなど地域を支える方々に多数ご参加頂いています。



## 2. 縮職防止と復職支援

### ③緩やかなネットワークの構築



先輩から後輩へ知識と経験を伝える  
=プロフェッショナリズムの継承

MUSCAT ミーティング（学内開催編）



MUSCAT ミーティング（地域開催編）



メンター・メンティー交流会

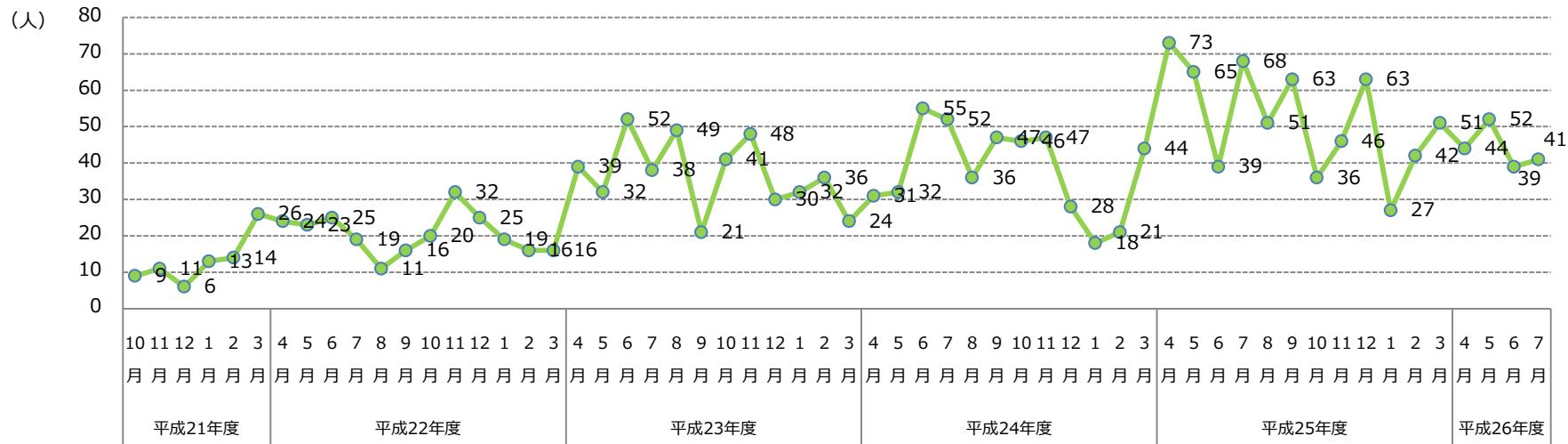


### 3. 次世代育成支援

#### ①病児保育ルームの設立



開設 : 平成21年10月1日  
名称 : ますかつと病児保育ルーム  
事業形態 : 病児対応型  
(医療施設併設型病児保育)



# 3. 次世代育成支援

## ②その他の育児支援

### キッズセミナー



一時預かり



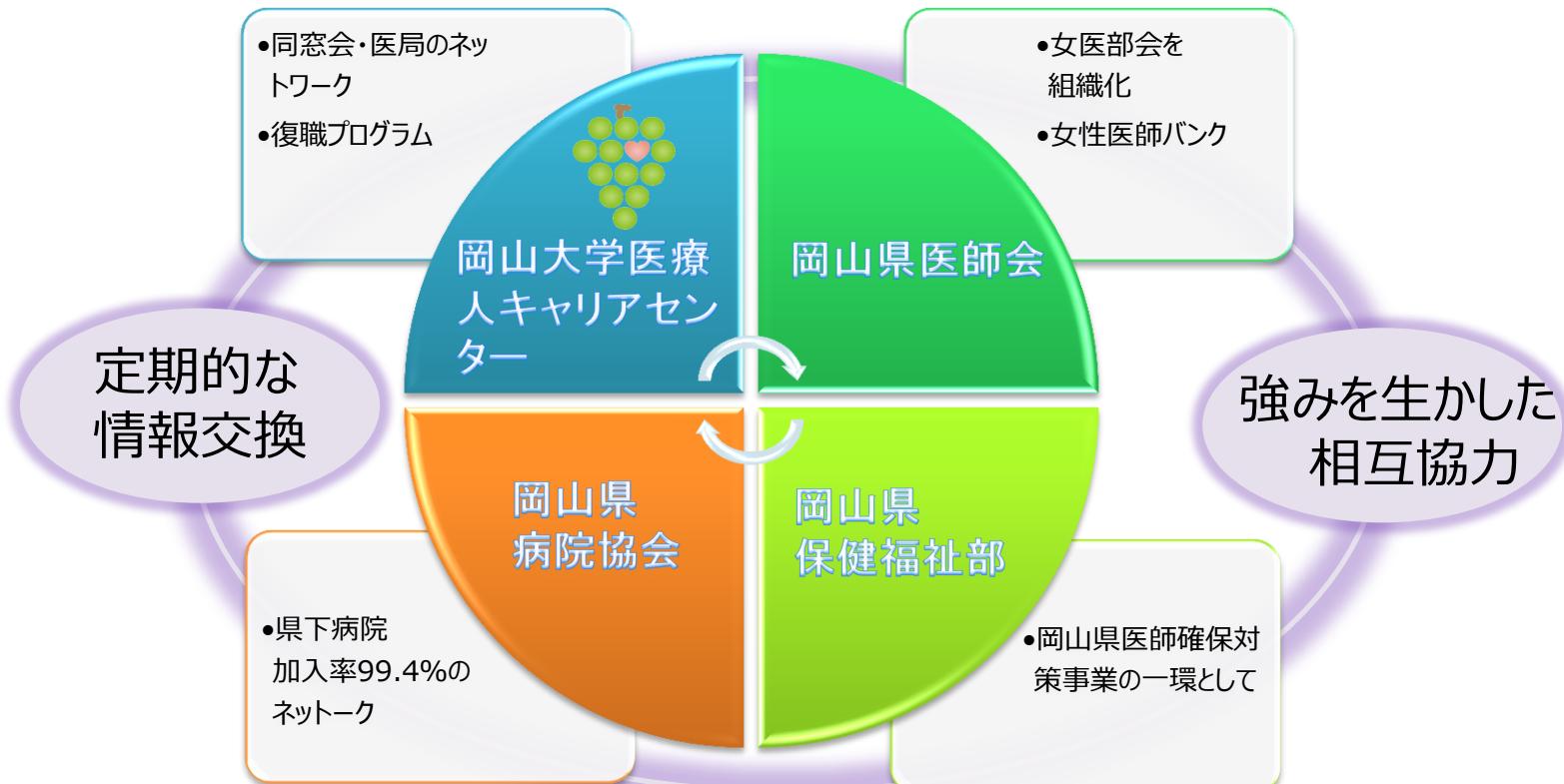
マタニティ白衣の貸し出し 次世代育成講演会



# 4. 地域連携と新たな取り組み

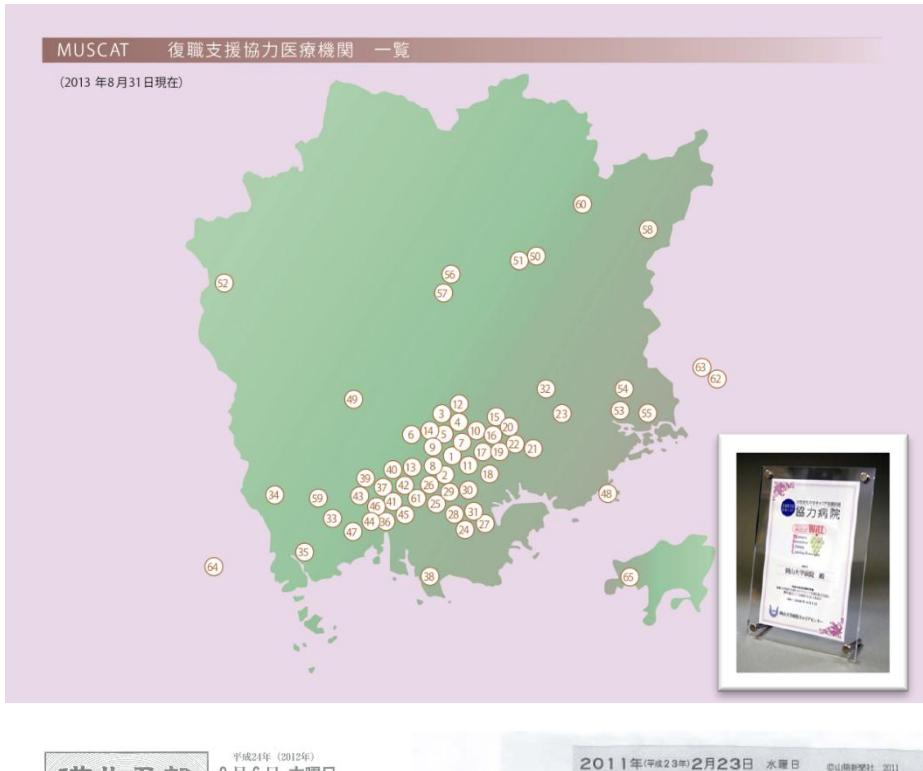
## ①地域への発信と連携

岡山県女性医師等支援委員会(平成22年9月発足) →勤務医等環境整備事業関係者会議



# 4. 地域連携と新たな取り組み

## ①地域への発信と連携



備北民報  
平成24年(2012年)  
9月6日 木曜日  
備北医療機関会社  
〒700-0013 岡山県岡山市北区備北町大字備北  
TEL 0800-111-1111 FAX 0800-111-1111  
http://www.bebi.com



## 岡山大病院「キャリア支援制度」5年目

出産や育児で離職した女性医師の復帰をサポートするため、岡山大病院(岡山市北区鹿田町)が本人の希望に応じて勤務時間を自由に決められる「キャリア支援制度」を設けて5年目を迎えた。これまでに60人が制度を利用して復職。医師不足の緩和だけでなく、利用者自身が女性の働きやすい環境づくりを進めるなど、広がりを見せている。(阿部光希)

「支援制度がなければ臨床医を続けられなかっただと思う」

岡山大病院で勤務後、昨年2月から専門診療科専門のつばさクリニック(倉敷市大島)に勤める小松弓寿美医師(33)は、産休を決めて妻の5歳の娘と一緒に夫の夫婦を保護施設に預けて通勤。4月5日勤務がんばり届けを始めた。当面の在宅療養を支えてい

用して復職した。週5日のフルタイム勤務だったが、当直や呼び出しの免除で



在宅療養中の患者を診る小松医師。  
キャリア支援制度で離職し、臨床医を続ける=倉敷市内

## 女性医師60人復職

負担が軽減された。第2子を産んだ際も引き続き制度を使い、「の定期を増やす形で、週10カ月で職場に復帰。その後同じ時間(常勤勤務で200人分程度)を退職。以前から興味のある勤務時間に設定した在宅医療に従事している。「医療の世界は日々歩んでおり、現地を離れるなど複雑が難しくなる。尋ねてみると、女性医師による近年、医師不足解消していくのが大切」と小松医師は話す。

キャリア支援制度は、岡山大病院が10年ほど前から始めた復職支援プログラムの一環。「職場には今は年6ヶ月に女性医師がいるが、それをかけない勤務体制が必要な、利用者向けの「女性外来」を進めた。復職者増加を背景に、同院では、復職した女性医師が主に利用対象半数以上が上院へ派遣されるようになり、厚生労働省による近年人材不足による医師不足解消が難しくなる。尋ねてみると、女性医師による近年、医師不足解消していくのが大切」と小松医師は話す。

# 4. 地域連携と新たな取り組み

## ②新たな取り組み

### ケアを考えるセミナーの開催



### 学生に対するキャリア教育



### 女性外来の開設

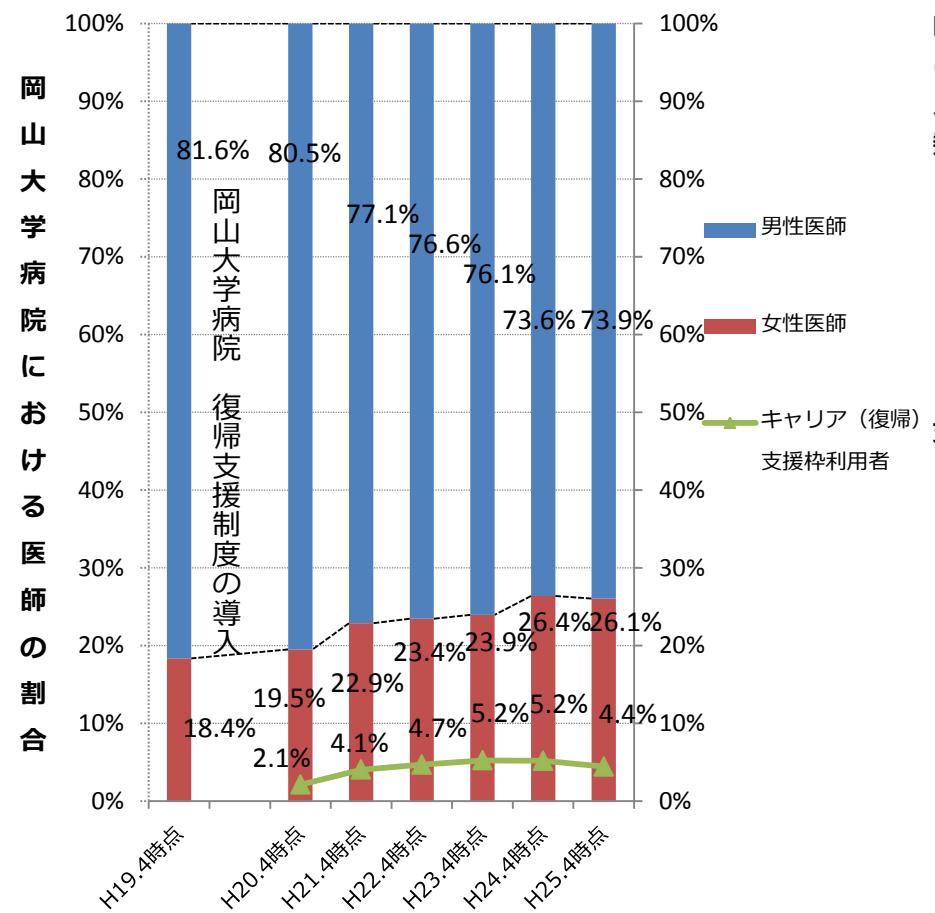


# キャリア支援のアウトカム

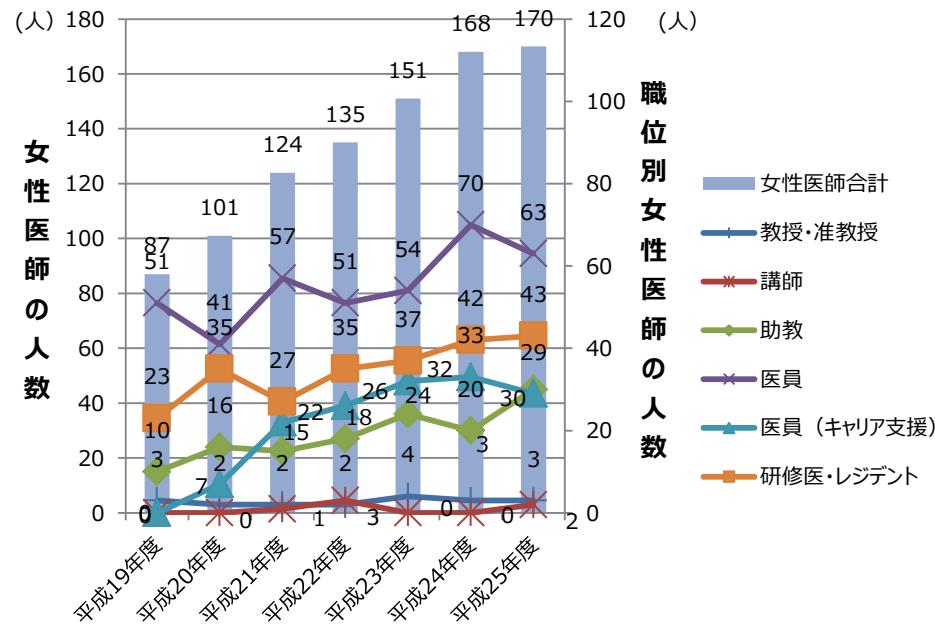
## 女性医師の人数と職位

平成20年度にキャリア支援枠が導入され、女性医師数は87名から170名に増加。増加が著しいのはキャリア支援枠利用者（0名→29名）。また、医師全体に占める割合18.4%から26.1%に増加した（H25年）。また、助教は10名から30名に増加、30名中キャリア支援枠修了者7名が含まれる（H26年4月）。

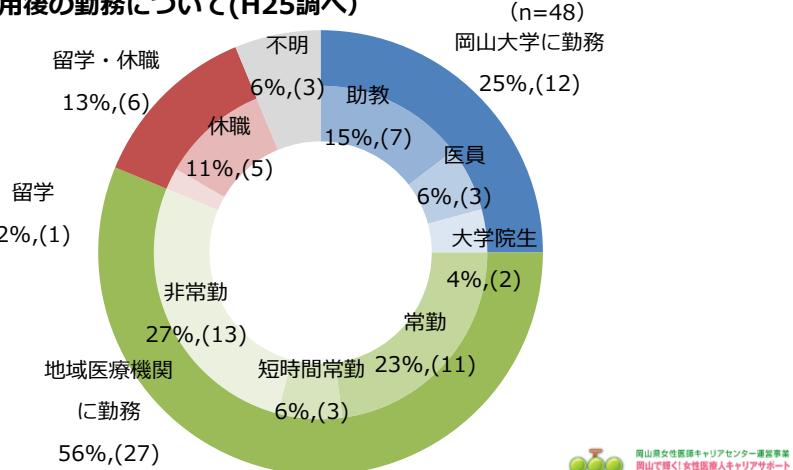
## 岡山大学病院における医師数・復帰支援制度利用者数の割合の推移



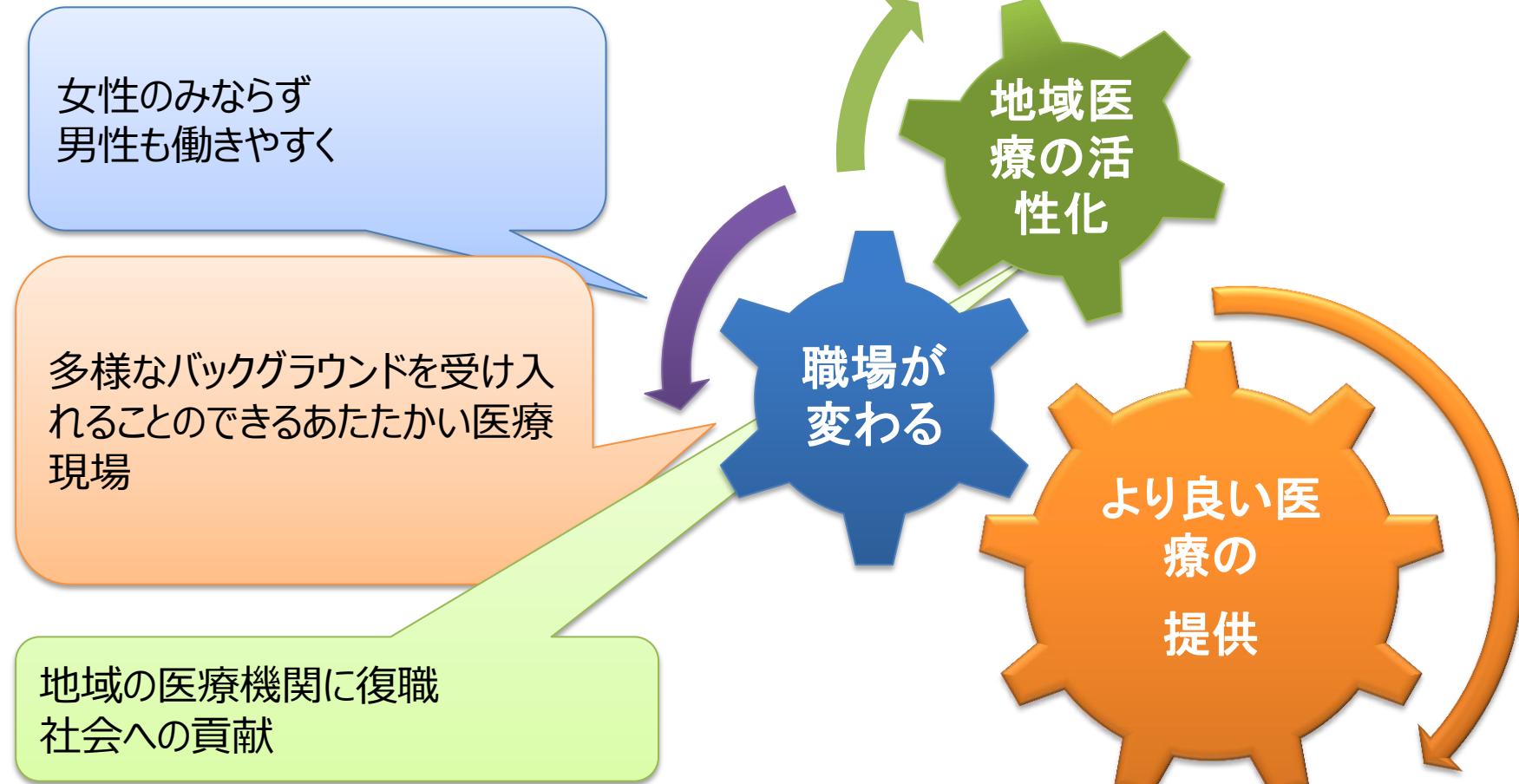
## 岡山大学病院における女性医師の人数と職位の変化



## 支援枠利用後の勤務について(H25調べ)



# 女性医師キャリア支援の可能性



女性医師が活躍し地域に貢献する  
システム作りを目指して  
-岡山発女性医師キャリア支援- (概要)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
地域医療人材育成講座  
片岡 仁美

# 岡山大学女性医師キャリア支援の概要

## 岡山大学病院女性医師キャリア支援

H19年文部科学省の医療人GPに採択され、同年9月からH21年度末まで「女性を生かすキャリア支援計画」として活動を展開。H20年度から開始したオーダーメイドの柔軟な勤務形態を特徴とするキャリア支援枠を介して42名（大学病院37名、地域医療機関5名）が復職した。この成果を受け、平成22-25年度地域医療再生計画に基づく岡山県からの委託事業として活動を継続、同年から「MUSCATプロジェクト」の名称とする。H26年8月現在でキャリア支援枠利用者は90名を越え、岡山大学病院の女性医師割合は活動開始前の18.4%から26.1%に上昇した。

## 取り組みの具体例

### ①アンケートによる現状分析とニーズ調査

平成19、21年度に岡山大学医学部卒業生を中心に1,400名と対象としたアンケート調査を行い、現状分析とニーズ調査を行った。

### ②オーダーメイドの柔軟な勤務体系（キャリア支援制度）の構築

平成20年度より大学病院において復職希望者の希望に応じ勤務日数と勤務時間が設定できるキャリア支援枠の運用を開始。定員は常勤医師換算で約20名分。大学内に「キャリアセンターMUSCAT」を設置、復職コーディネーター（女性医師2名、いずれも復職経験者）が復職希望者との定期的な面談（復帰前、復帰後3-6ヶ月ごと）と職場（医局、地域医療機関）との調整を行う。

### ③各種トレーニングコースの開催

シミュレーション教育を活用し、復帰前の急変時チームシミュレーション、各種スキルトレーニングを提供。ジェネラリストセミナー、ジェネラリストスキルトレーニングなど他分野から総合医を目指す医師のためのコースも開催。

### ④病児保育ルームの開設

平成21年に国立大学病院法人として5番目に病児保育ルームを開設。

### ⑤緩やかなネットワークの構築

女性医師のネットワーク（MUSCATの会）、サポータークラブ（誰でも参加可能）など緩やかなネットワークの構築によって知識と経験を伝える。メンター・メンティー交流会など世代を超えた交流も活発に行う。また、岡山県医師会、岡山県、岡山県病院協会、NPO岡山医師研修支援機構と連携した活動を行っている。出張ミーティングやトレーニングも開催。

### ⑥女性外来の開設 平成22年に女性外来を開設。

### ⑦キャリア教育

学生のプロフェッショナリズム教育、キャリア教育に参画。

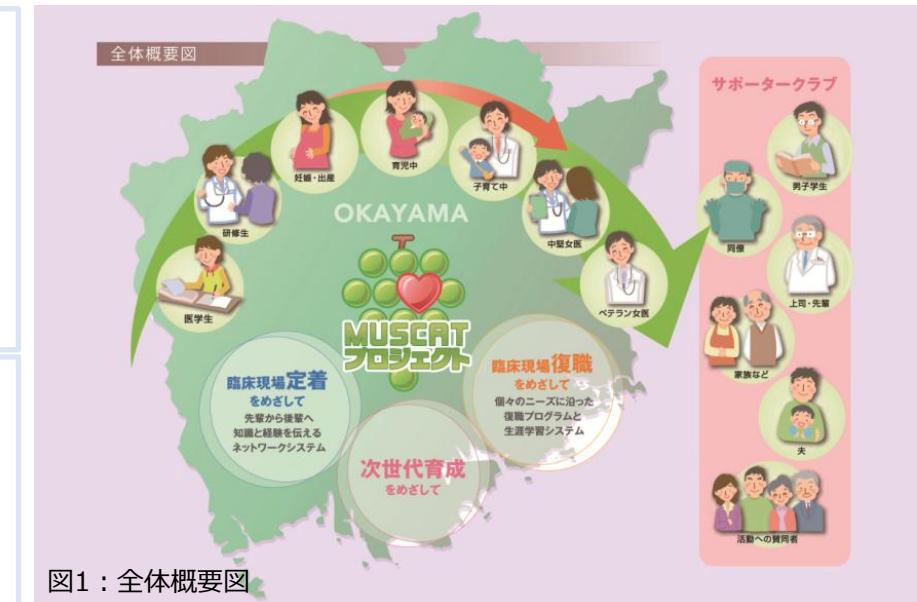


図1：全体概要図

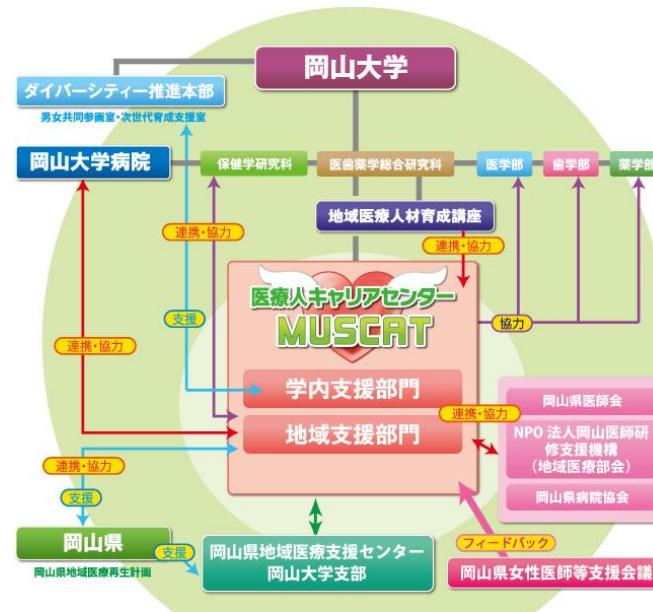


図2：実施体制

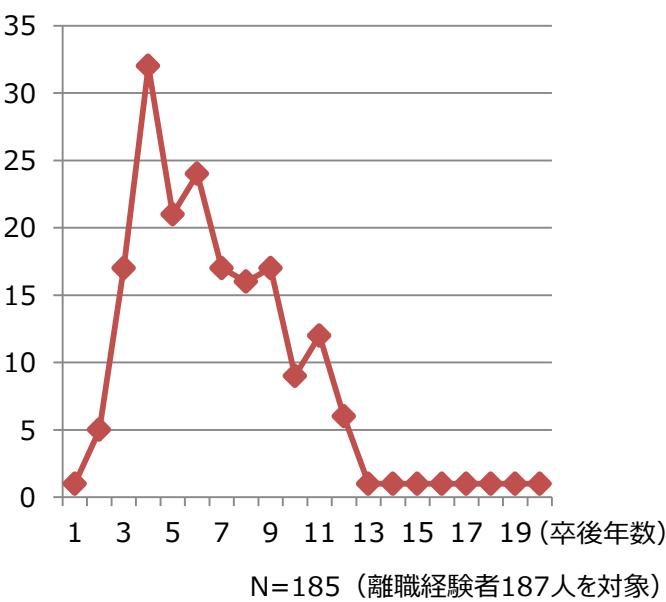
# 岡山大学卒業・入局の女性医師アンケート

## ①アンケートによる現状分析とニーズ調査

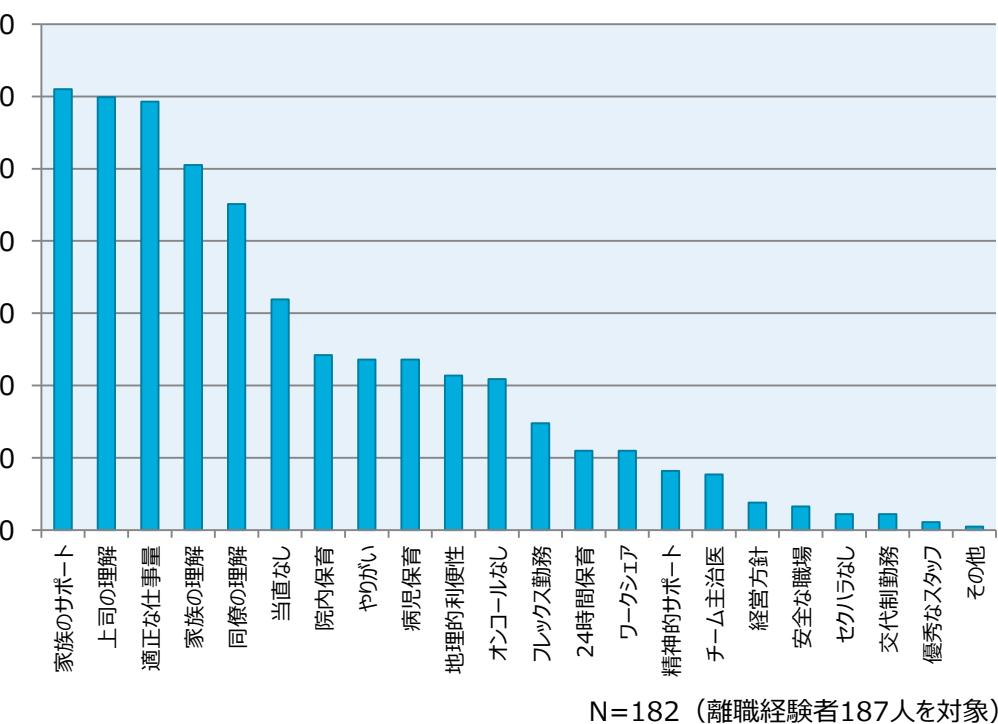
図3 離職経験の有無



(人) 図4 離職の時期



(回答数) 図5 復職の際必要なもの



\*離職:無給かつ復帰時期が未定で職を離れるることと定義した。産前・産後休暇・育児休業など給与が発生し、復帰時期が決まっている休暇・休業は含まない。

\*女性医師の46.1%が離職を経験し、その時期は92%が卒後10年以内であった（図3,4）。一旦離職した女性医師の51%が1年内に復職しており、離職したままの医師は3%（n=6）と少数である。しかし、復職時には約30%が常勤→非常勤となり、90%以上が不安を抱えながら復帰している。

\*復職の際必要なものとして、家族のサポート、上司の理解などソフト面の要因を挙げた意見が目立った（図5）。

\*活動に求めるものとして67.4%が「復帰しやすい職場」を挙げ、次いで43.1%が病児保育施設の設立を挙げた。

# キャリア支援制度の構築

## ②オーダーメイドの柔軟な勤務体系（キャリア支援制度）の構築

「復帰しやすい職場」を目指し、平成20年度より柔軟な勤務体系を導入。当初は当直・オンコールの調整が可能、という勤務体制からスタートし、同年度途中よりオーダーメイドで勤務日数、勤務時間を設定できる勤務体系を確立。当初利用対象者は出産・育児を行う女性医師であったが、平成22年度より介護を利用理由に加え、男性医師も利用できる制度に変更した。平成24年度からは制度利用期間を子ども1名につき3年間に定め、一方で復職コーディネーターの積極的関与によるキャリア支援を強化した。

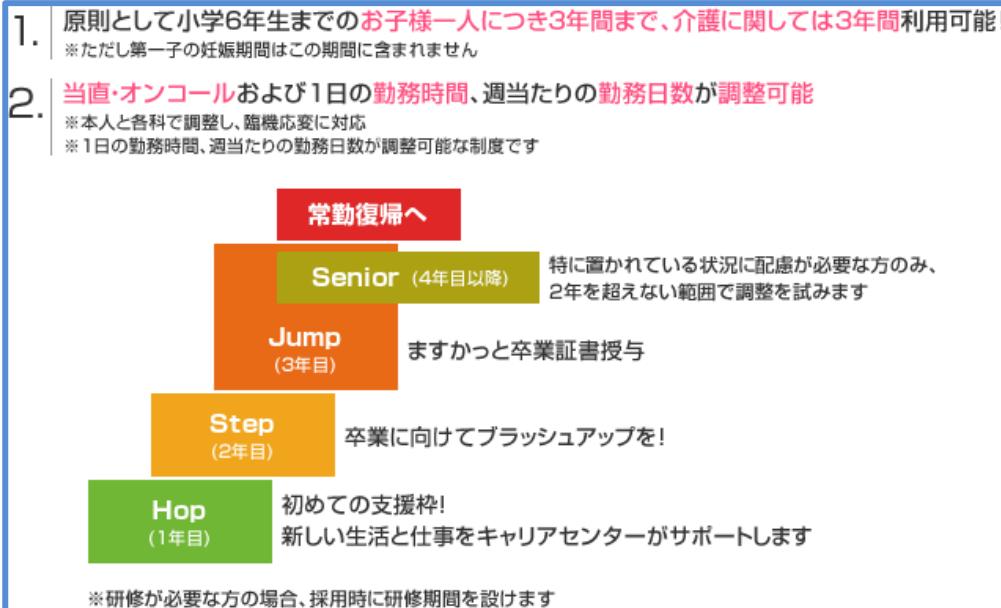


図6：キャリア支援制度

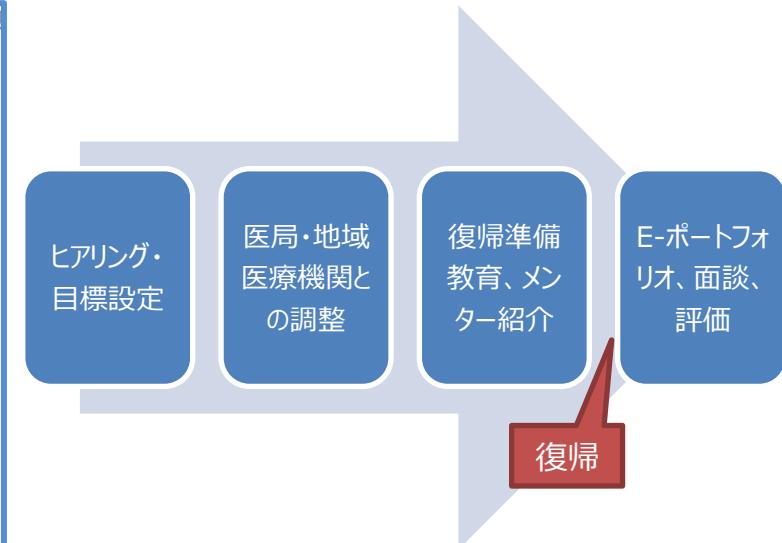


図7：復帰までのステップとコーディネーターのかかわり

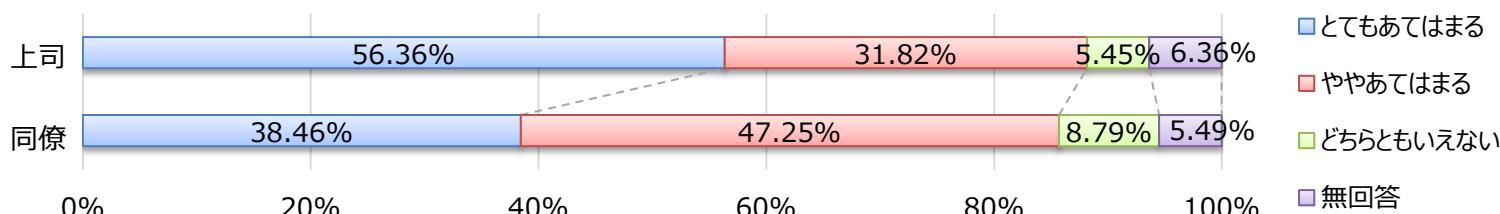


図8：キャリア支援制度は制度利用者にとって有用であるか

# その他の取り組み

## ③各種トレーニングコースの開催

シミュレーショントレーニング参加者：162名  
 各種講習会参加者：569名  
 各種講演会参加者：1,374名  
 (平成19-平成26年度)



図9：地域医療期間での出張シミュレーショントレーニング

## ④病児保育ルームの開設



図10：病児保育ルーム

## ⑤緩やかなネットワークの構築

### MUSCATミーティング(学外開催編)

地域医療機関を会場に開催するMUSCATミーティング(学外開催編)では、その病院に勤務する医師や地域に縁のある医師からのメッセージとして開催。後輩医師はもちろん、医療スタッフや地域住民の方にもご参加頂き、医師の生活を理解してもらう相互交流の場としても役立っています。



図12：MUSCATミーティング

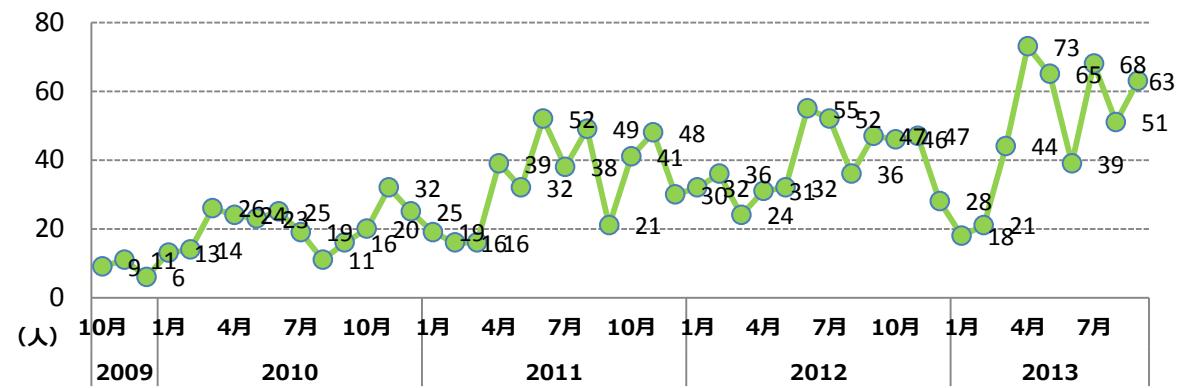


図11：病児保育ルーム利用実績

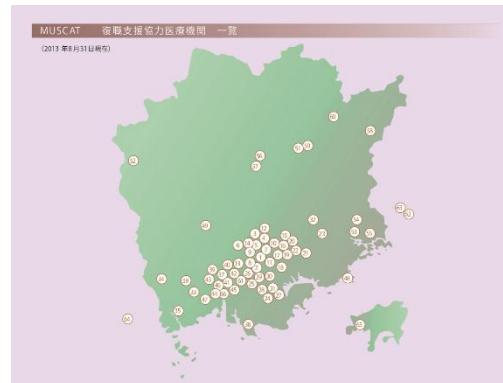


図13：協力医療機関

# キャリア支援のアウトカム

## 女性医師の人数と職位

平成20年度にキャリア支援枠が導入され、女性医師数は87名から170名に増加。増加が著しいのはキャリア支援枠利用者（0名→29名）。また、医師全体に占める割合は18.4%から26.1%に増加した。また、助教は10名から30名に増加、30名中キャリア支援枠修了者6名が含まれる。

図14.岡山大学病院における医師数・復帰支援制度利用者数の割合の推移

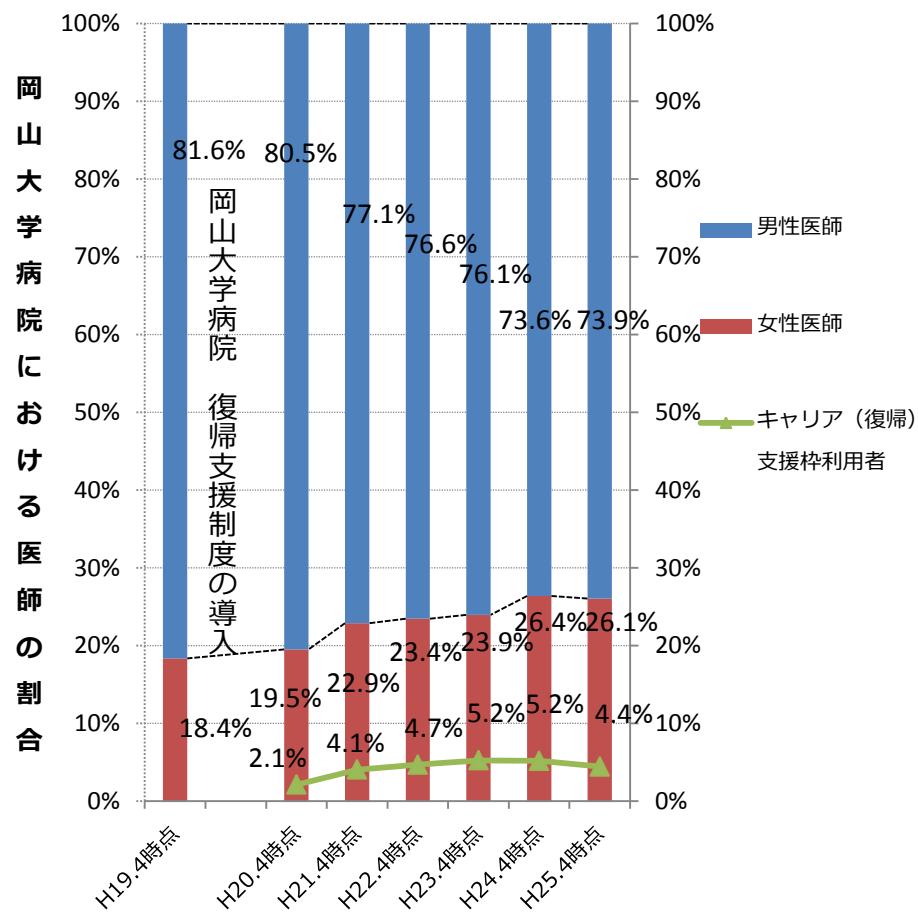


図15.岡山大学病院における女性医師の人数と職位の変化

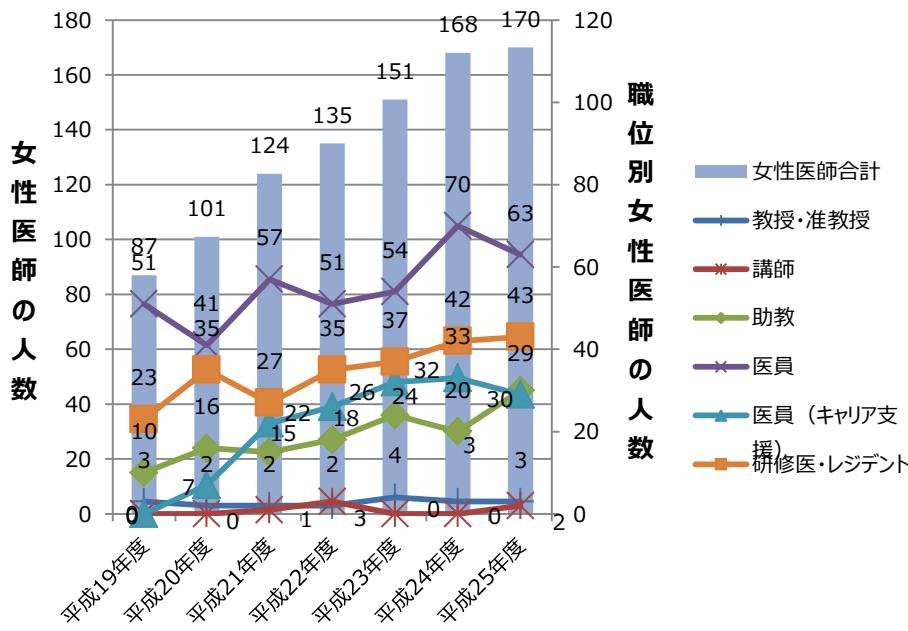


図16.支援枠利用後の勤務について(H25調べ) (n=48)

